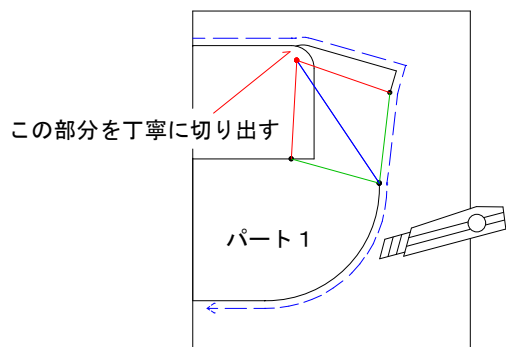
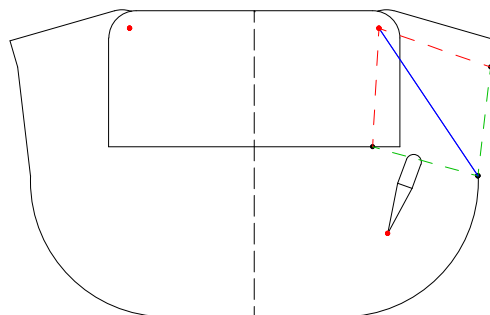


1、パート1を切り出す



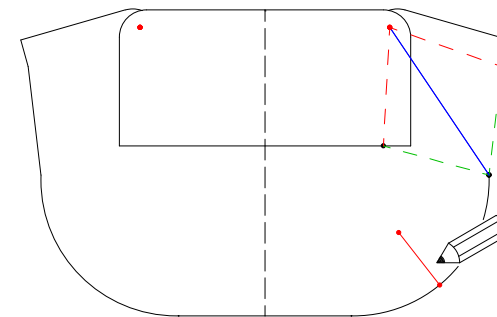
パート1を切り出す
水平の線は型紙を開いて切る

2、ツマミの頂点を決める



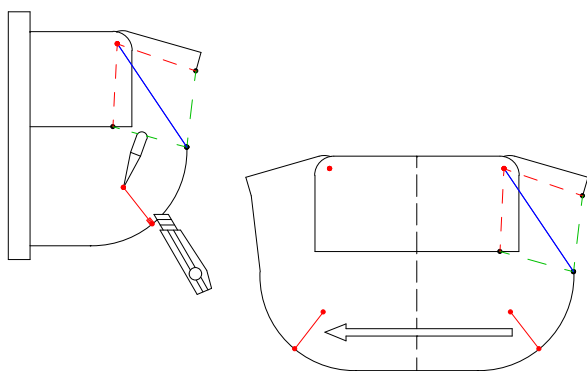
靴をつまんで立体にした時に膨らみの
頂点になる点に目打ちを打つ

3、つまむ方向（ライン）を決める



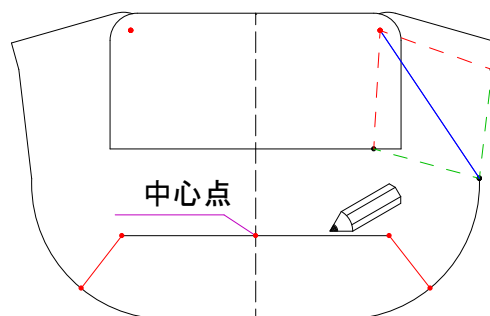
靴をつまむ時に出来る繋ぎ目のラインに
赤い線を引く

4、つまみのラインを左に写す



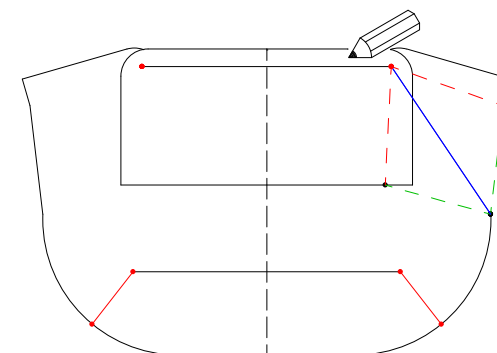
型紙を二つに折り、つまみのラインの端に
切り込みと頂点に目打ちを打ち、反対側にも
つまみのラインを赤色で引く

5、頂点の間に線を引く



左右の頂点の間に黒色の線を引く
この横線と中心線との交点を「中心点」とする
(頂点の間は膨らみをつけても長くならない)

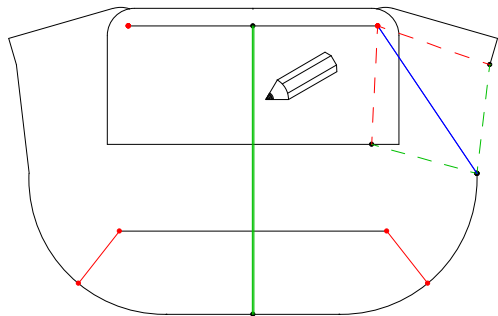
6、基本点の間に線を引く



左右の基本点の間に黒色の線を引く
(基本点の間は膨らみをつけても長くならない)

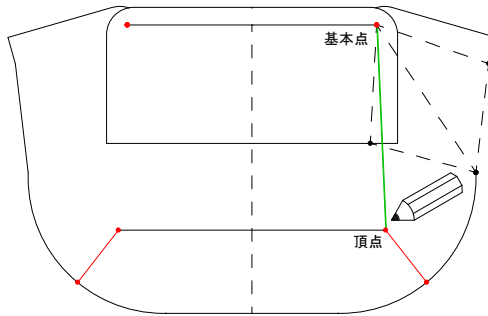
[がま口講座 Part1.5]

7、膨らみで長くなる線を緑色で引く



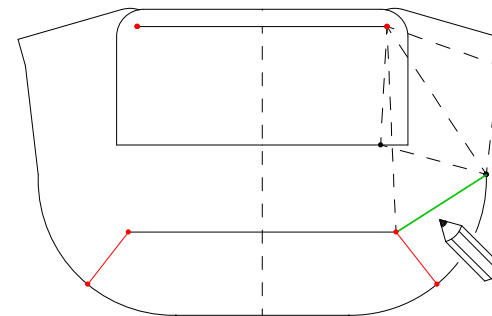
基本点との間の黒いヨコ線の真ん中から
センターの折り目の下まで「緑の線」を引く

8、基本点から頂点まで緑の線を引く



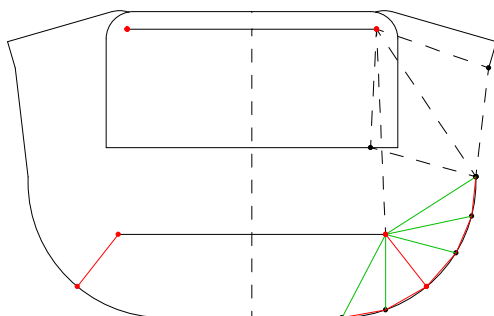
※これより「緑の線」は右側だけに引きます
「基本点」から「頂点」まで緑の線を引く

9、カタの下から緑の線を引く

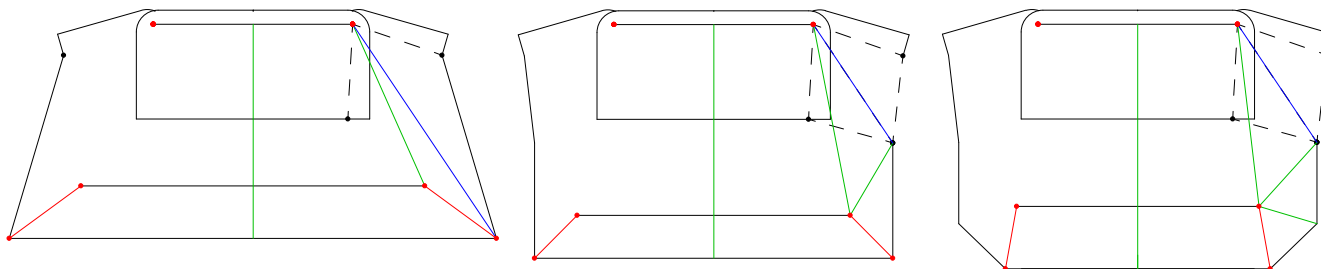


カタの下の点から頂点まで緑の線を引く

10、放射状の線を緑色で引く

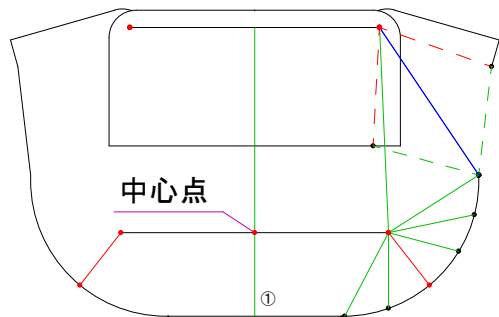


カタの下の点から底の中心まで
何箇所かポイントを作り、
頂点から放射状の線を緑色で引く



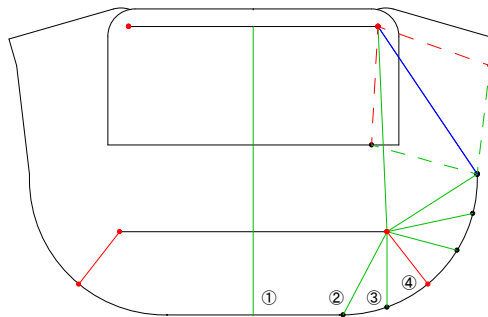
[がま口講座 Part1.5]

1 1、緑の線に番号をつける



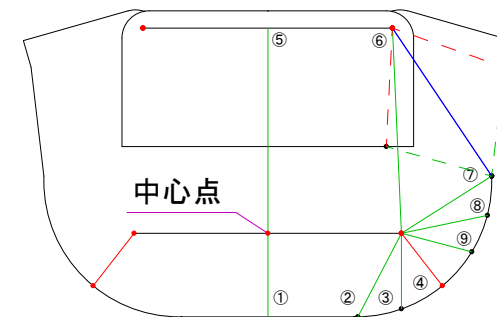
「中心点」から下の緑の線に①と書く
中心点の上の緑のラインに①番と書いて

1 2、赤ラインまで番号を書く



①番の右にある緑の線から順番に
つまみの赤いラインまで番号をつける

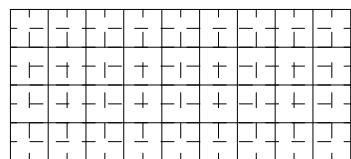
1 3、逆回転で番号をつける



つまみの赤いラインまで番号をつけたら
「中心線」の上の緑のラインに次の番号書いて
右へ順番に番号をつける(緑のラインのみ)

1 4、「高さを作る紙」を用意する

高さを作る紙

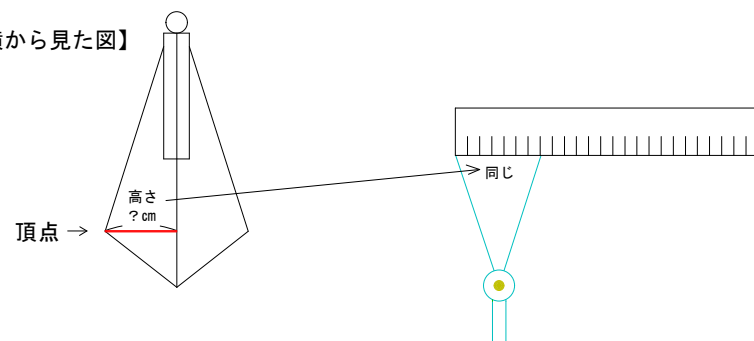


方眼紙

高さを作る紙 or 方眼紙を用意する

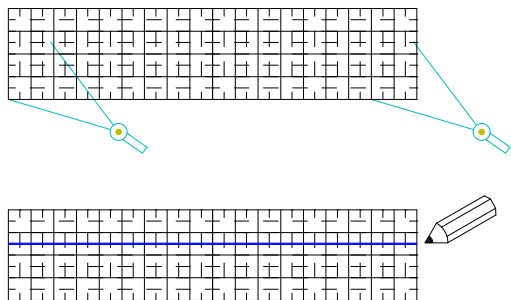
1 5、膨らませる高さを決める

【カバンを横から見た図】



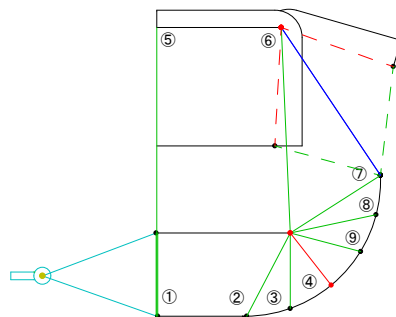
つまみで膨らませる高さを決めて、その長さにコンパスを合わせる

16、「高さ」の幅のラインを引く



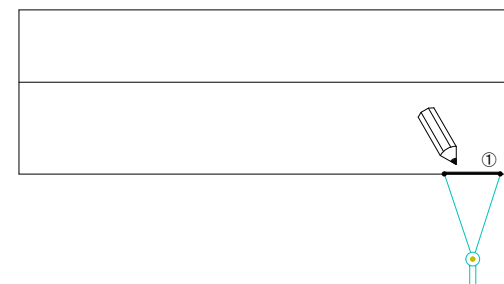
方眼紙に「高さ」の幅の印をつける
印の間を線で結ぶ

17、①の長さを取る



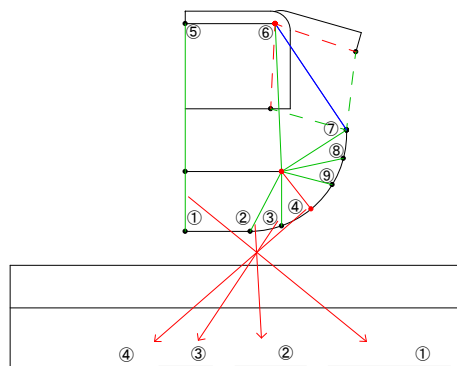
①の「緑のライン」の長さをコンパスで取る
※コンパスで長さを取る時のルールを守る

18、方眼紙に①の長さを書く



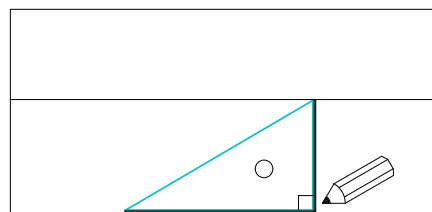
方眼紙に①の「緑のライン」の長さを
コンパスで写し「①」と書く

19、同じ手順で順番に写していく



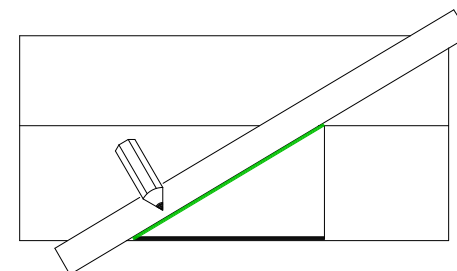
②③④…と順番に方眼紙に長さを
書き写していき、それぞれの番号を書く

20、定規を使い垂直線を引く



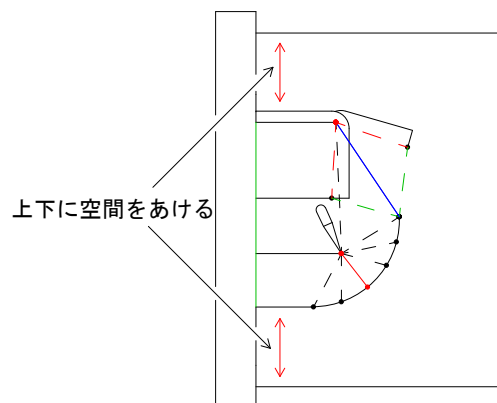
方眼紙に写した「番号の線」の右端に
それぞれ定規を使って垂直線を黒色で
引く（つまむ高さの線まで）

21、方眼紙に斜めの線を引く



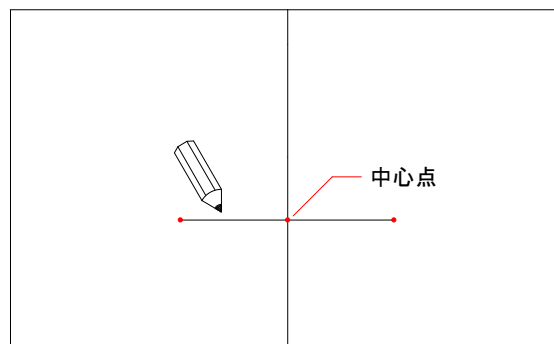
垂直線の上から左下へ斜めの線を
緑色で引く

22、パート1.5の型紙を用意する



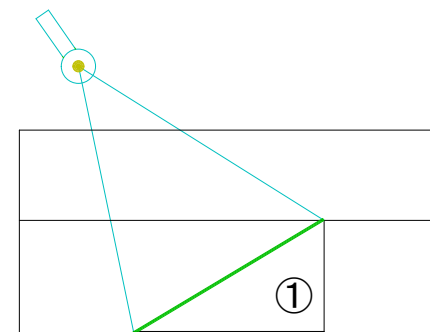
定規を左に「1.5の型紙」を右に置き
その上に「パート1」の型紙を重ねて
「頂点」に目打ちを打つ

23、型紙を広げて線を引く



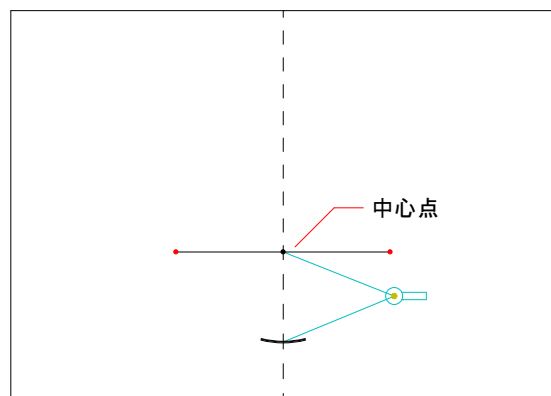
「1.5の型紙」を広げて二つの目打ちの
点の間に線を引く、この横線と中心線との
交点を「中心点」とする

24、方眼紙①の線をコンパスで取る



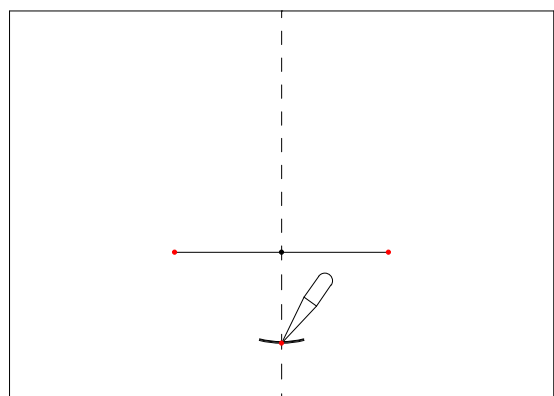
方眼紙の①の「緑の線」をコンパスで取る
※コンパスで長さを取る時のルールを守る

25、膨らみを作る



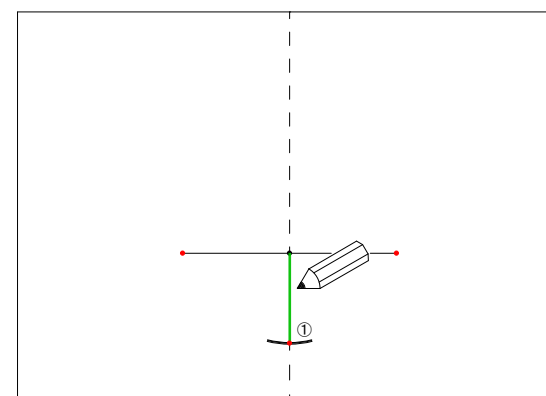
1.5の型紙の「中心点」から下へ
①番の「緑の線」の長さをコンパスで写す

26、膨らみを作る



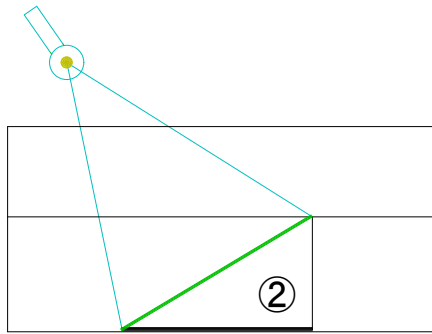
中心線とコンパスの線との交点に
目打ちを打つ

27、膨らみを作る



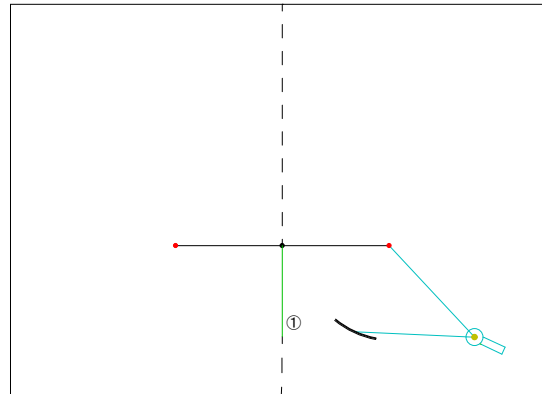
コンパス線の目打ちの点から
中心点まで緑色で線を引き①と書く

28、膨らみを作る



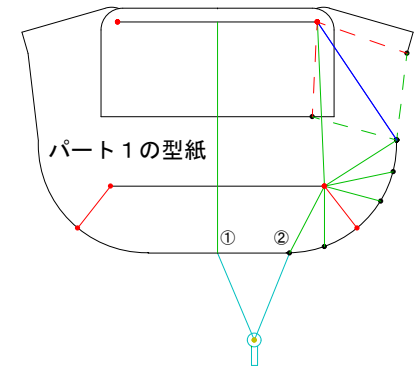
※同じパターンが続くので覚えましょう
方眼紙の②の「緑の線」をコンパスで取る

29、膨らみを作る



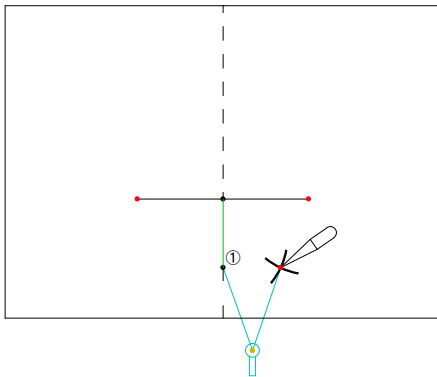
「頂点」にコンパスの針を刺し
②の「緑の線」の長さを曖昧に写す

30、膨らみを作る



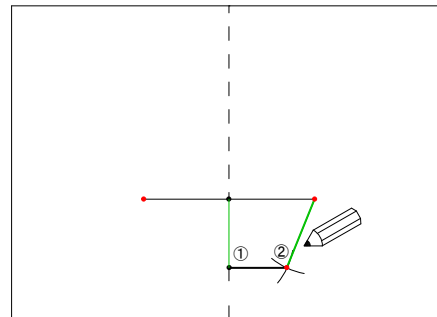
「パート1」の型紙の①と②の間の長さを
コンパスで取る

31、膨らみを作る



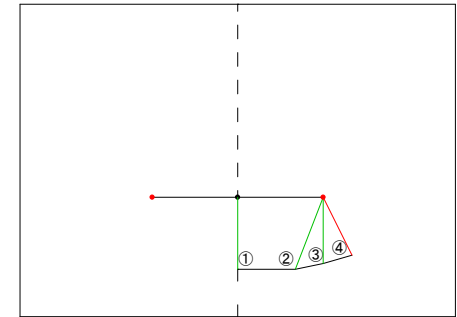
「1.5の型紙」の①の線の下にコンパスの
針を刺して、②のコンパス線との交点を引く
2本のコンパス線の交点に目打ちを打つ

32、膨らみを作る



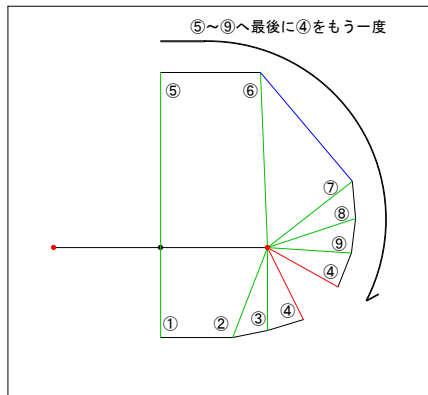
「頂点」と「②のコンパス線の目打ち」との
間に緑の線を引いて②と書く
①の線の下と②のコンパス線の目打ちの
点の間に黒い線を引く

33、膨らみを作る



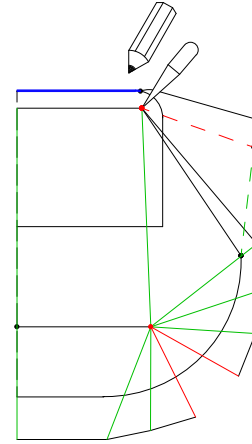
手順の27番～31番を繰り返して
つまみのライン(赤い線)のところまで
緑の線・番号・輪郭線を入れる

34、膨らみを作る



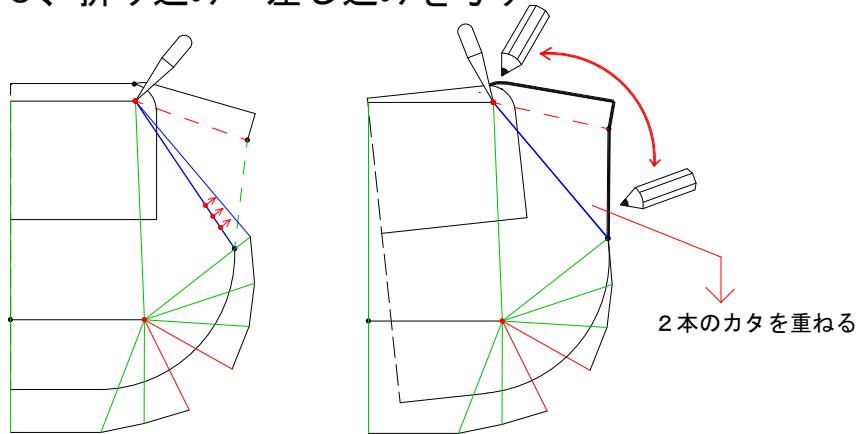
つまみのライン(赤い線)まで書いたら
中心点の上に緑の線を引き、右へ順番に
上回りで手順の27番～31番を繰り返して
2本目のつまみのライン(赤い線)を書く

35、基本点の上を写す



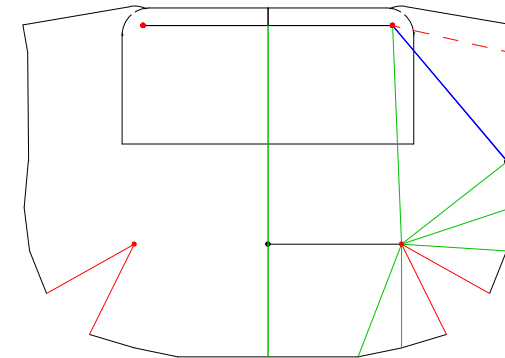
「パート1の型紙」を「1.5の型紙」に
重ねて「基本点」に目打ちを刺し
基本点の上のシルエットを写す(青い線)

36、折り込み・差し込みを写す



「基本点」に目打ちを刺したまま型紙を回転させて
上下の「カタ」が重なるところで折り込み・差し込みのシルエットを写す

37、完成



切り出して完成